

神奈川県ゆうあいピック大会に係る 新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン

公益財団法人日本スポーツ協会並びに（公財）日本パラスポーツ協会が策定した「スポーツイベントの再開に向けた感染症拡大防止ガイドライン」を踏まえ、「神奈川県ゆうあいピック大会に係る新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン（以下「ガイドライン」という。）」を定める。なお、本ガイドラインは、今後の感染状況等を踏まえて、見直す場合があることに留意しておく。

1 基本方針（事前通知・対策・対応について）

(1) 事前周知の徹底

大会参加者や運営スタッフに対し、ガイドラインについて事前に周知し、ガイドラインに定めた事項について厳守することを徹底する。また、ガイドラインで規定した対策や対応の内容を事前の事務連絡や会場内へ掲示するなどして周知を徹底する。

(2) 会場への入場

神奈川県ゆうあいピック大会の会場に入場できるのは、以下のとおり。

- ア 大会関係スタッフ
- イ 大会参加選手
- ウ 大会参加選手の引率者及び介助者（※必要最小限の人数にする）
- エ 観客（※大会参加選手の家族及び関係者に限る）

(3) 感染予防のための基本的な対策

感染予防の対策として次の項目について徹底する。また、具体的な対策については、2に定めるものとする。

- ア 咳エチケット、マスク着用の徹底
- イ こまめな手洗い・アルコール等による手指消毒の徹底
- ウ 検温・体調管理の徹底
- エ 会場の換気（室内競技）
- オ ソーシャルディスタンスの確保
- カ 声を出しての応援の禁止

(4) 大会参加者に係る基本的な方針

大会参加者は次の点について留意して参加するものとする。なお、大会当日に、アからウの事項に該当する場合は参加を見合わせる。また、大会参加者及び引率者・介助者は大会当日より5日前より別紙1「事前検温・体調チェック表」及び、別紙2「参加者名簿及び当日検温・体調チェック表」に記載して、大会当日受付に提出するものとする。

- ア 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
- イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ウ 大会当日より過去5日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とする国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

(5) 大会スタッフ及び観客に係る基本的な方針

大会関係スタッフは、次の点に留意して参加するものとする。なお、大会参加者に求める「事前検温・体調チェック表」等の提出は求めないが、大会当日より5日前からの検温は実施するものとする。なお、(4)アからウの項目に該当する場合は、大会事務局に連絡した後、参加を見合わせる。なお、大会関係スタッフも当日は必ず受付で検温及び体調チェックは実施するものとする。観客として来場した者も同様とする。

(6) 大会期間中に感染が疑われる症状が出た場合（事前準備）

大会会場の施設担当者や自治体の衛生部局等を予め把握し、緊急時の連絡先、医療機関への搬送等の対応について決めておくこと。

(7) 感染が疑われる症状が出た場合の対応

- ア 大会前に、当該チームから1名の感染者及び感染の疑われる症状があった場合
⇒ 運営事務局は、速やかに当該チームから情報を収集し、濃厚接触者等の有無を確認し、濃厚接触者がいない場合は、参加可能とする。
- イ 大会前に当該チームから2名以上の感染者及び感染の疑われる症状があった場合
⇒ 運営事務局は、速やかに当該チームから情報を収集するとともに、主催者が対応を検討する。

(8) 大会開催可否の判断について

体調不良者が発生した後も、基本的には大会を開催するものとする。ただし、次の状況となった場合は、主催者が対応を検討する。

- ア 新型コロナウイルス感染症が陽性と診断された者及び疑われる症状のある者が複数名発生した場合。
- イ その他感染拡大が懸念される状況となった場合。

2 具体的な対策

(1) 会場の設営等について

- 各会場（施設等）の定めるガイドライン等に準じて設営・準備を行うこと。
- 観客席などは、可能な限り、人と人との距離を確保した座席の配置を行うこと。
- 手指用アルコール消毒液を各箇所に設置する。（受付、会場出入り口、ベンチなど）
- コート内のベンチや机など複数の者が接触する場所についてはこまめに消毒すること。
- 利用施設等のガイドラインに従い、施設の利用人数を制限すること。
- 感染症対策取組書並びに LINE コロナお知らせシステムについて、施設内に掲示し、通知サービスの活用を促すこと。
- 手洗い場（洗面所等）では、「手洗いは 30 秒以上」等の掲示をすること。
- 自らが出したゴミ等は持ち帰ること。

(2) 受付時の対応等について

- 混雑を避けるため、集合時間等をずらすなど対策を講じること。
- 受付時には、別紙 2 に必要事項を記入し提出すること。
 - ① 平熱（37.5 度）を超える発熱等の有無
 - ② 咳、のどの痛みなどの風邪の症状の有無
 - ③ だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）の有無
 - ④ 嗅覚や味覚の異常の有無
 - ⑤ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
 - ⑥ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方の有無
- 受付備品をこまめに消毒すること。
- 受付時に提出した別紙 2 で上記①~⑥の項目に該当する場合は入場を認めない

(3) 大会競技中の対応等について

- 会場内では、選手同士及び相手チーム同士の接触による「3密（密集、密閉、密接）」は極力避け、一定の距離（最低 1m）を確保する。
- 更衣室（ロッカー等）の使用は、一度での使用人数に制限を設けること。
- 大会中は、こまめな手洗い及び手指消毒を徹底すること。
- 大会参加者は、競技中を除き、可能な限りマスクを着用すること。
- 運動・スポーツ中に、唾や痰を吐くことは極力行わないこと。
- 室内施設で行う競技については、会場の換気を十分に行うこと（機械換気、窓の開放による換気等）。
- 飲み物は各自で用意し、参加者同士による飲料の回し飲みは行わない。
- 主催者が貸与したビブス等は、着回さないこと。

- 大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと。
- タオルの共有は行わず、グローブ等スポーツ用具の共有も極力行わないこと。(やむを得ない場合は、使用後に手指消毒等を行うこと。)
- 感染防止のために主催者が定めたガイドライン及びその他の措置に係る主催者の指示に従うこと。

(4) 大会終了後の対応について

- 受付時に提出した「参加者名簿」及び「事前検温・体調チェック表」等は、大会開催日より1か月間は厳重に保管すること。期限後は、シュレッター等で廃棄すること。
- 大会終了後7日以内に新型コロナウイルス感染症陽性と診断された場合は、主催者に速やかに報告し、保健所等の指示に従うこと。

《神奈川県ゆうあいピック大会事務局》

一般社団法人神奈川県障がい者スポーツ協会

【電話】0466-83-0033 【FAX】0466-83-0034